まず、デザインの四大原則を意識することが、重要である。①近接②整列③反復④コントラスト

①近接：同じグループの要素は近くに配置すること。つまり、タワーと橋とでグループ分けして配置することである。

②整列デザイン：左揃え・中央揃え・右揃え・上揃え・（上下方向の）中央揃え・下揃えに揃えること。つまり、三つのアンバ　　ランスな長方形を整列させるということ。

③反復：デザインの中で同じ要素（色や線など）を繰り返し使うことで、一貫性や要素のまとまりを表現できるということ。つまり、整列された三つの長方形は、同じ形に整え、一貫性を持たせるということ。

④コントラスト：2つの要素が異なる情報であれば見た目にはっきり違いをつけるということ。つまり、見出しと三点の画像の大きさにはっきり違いを持たせるということ。

以上の四点を踏まえた上で、以下のレイアウトを意識することも、また重要である。

本課題では、十分な画像に加えて、文章も多少あることから、以下三点も念頭に置かなければならない。

①余白：画像と文章のバランス

②Z型パターン：Webサイトを閲覧する際に読者の視線が「左上→右上→左下→右下」の順に動くパターンを意識して、整列させること。

③視線を誘導するレイアウト：大から小に誘導するように意識すること。つまり、タワー同士の画像を大と考えれば、橋の画像を小と考えることができる。

④黄金比とは、「縦1：横1.618」の比率のことです。つまり、三つの画像は、こちらの比率を意識するということ。

以上の点を踏まえて制作することによって、自然に読者を画像や文章に誘導することができると考える。